

平成30年4月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

平成30年4月分について、輸出は「金属鉱及びびくず」などが減少したものの、「自動車」、「荷役機械」などが増加したことから対前年同月比17.1%の増加となった。また、輸入は「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したものの、「自動車」、「粗鉱物」などが増加したことから、同23.8%の増加となった。その結果、差引額は1,664億円（同14.8%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,303億円	+17.1%	639億円	+23.8%	1,664億円	+14.8%
	13ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,215億円	+17.5%	輸入	増加品目	(1) 自動車	563億円	+29.2%
		(2) 荷役機械	9億円	+51.4%			(2) 粗鉱物	4億円	13.0倍
		(3) 石油製品	10億円	+26.6%			(3) 鉄鋼	29億円	+8.8%
	減少品目	(1) 金属鉱及びびくず	8億円	▲26.1%		減少品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	—	全減
		(2) プラスチック	6億円	▲9.7%			(2) 荷役機械	12百万円	▲95.2%
		(3) 金属加工機械	15百万円	▲67.1%			(3) 有機化合物	2億円	▲54.8%
地域別動向	北米、中南米が増加、西欧は減少			地域別動向	西欧、アフリカが増加				

（参考）ドルレートは、106.31円（前年同月比4.2%、4.61円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。